参考様式－地熱２

発電事業計画書に記載する項目

１．事業概要

　　大分県○○市○○地区で、温泉を掘削し、△△ｋｗの発電を行う。（発電以外の事業がある場合には、その事業計画についても記載する。）

①事業の内容

　以下の項目を示し、発電事業計画を明らかにすること。

　　　予定地　：予定地の住所、土地所有者

　　　発電規模：●●ｋｗ（発電機○○ｋｗ×△基）

　　　事業主体：会社名、代表者、住所

　　　総事業費：掘削工事、発電所建設等の総事業費

　　　資金調達：自己資金、資金借入先、調達方法など

　　　設備認定：固定価格買取制度の設備認定状況

　②掘削位置及び口径、深度の選定理由

　　別に示す地熱構造モデル、地熱流体流動モデル等の結果から、掘削口径や深度を決定した理由を示すこと。

　③事業スケジュール

　　スケジュール表は年月で区分けし、以下の項目を必ず記入すること。

事前調査、地元説明、掘削許可申請の時期、土地造成、掘削工事、噴気試験とモニタリング時期、還元井設置、発電所建設、売電開始時期、生産開始後のモニタリング時期など

　④収支計画

　　以下の項目を示し、発電事業の収支計画を明らかにすること。

　　　初期投資額（内訳含む）

　　　年間売電収入額

　　　ランニングコストの試算

　　　キャッシュフロー

　⑤発電設備の概要

　　発電設備などの配置計画等について、図を用いて明らかにすること。

　⑥発電以外の事業計画

　　掘削した温泉を利用して、発電事業以外の事業（農業、観光等）を同時に行う場合は、これらの事業計画についても明らかにすること。